



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：小田桐 直生（1年次）

こんにちは。むつ総合病院 1年次小田桐直生と申します。研修医 1年目もあと 2 ヶ月で終了となり、時の流れの早さを痛感しております。むつでの冬は初めてですが、寒さが非常に厳しいです。とにかく風が強い、、、むつは年間を通じて風が強い印象でしたが、冬にこの風の強さは本当にしばれます。むつに長年住んでいる方々は毎年この寒さを乗り越えているのですね、、、尊敬です。

最近では患者様や医療スタッフの方々と話す機会が増え、下北の方言に慣れてきた気がします。特に、「～だして、」（「～だから、」という意味？）の方言は皆さん話されるので、ついつい出そうになる時があります。他に最近知った言葉に「わいど」があります。意味は「私たち」みたいです。患者様や医療関係者の方々と話すと、まだまだ分からない単語が出てくる時があるので、もっと方言を勉強していきたいと思っております（笑）

また、ゲレンデから綺麗な海が見えることで有名な釜臥山スキー場が大変気になっております。先輩の研修医の先生に写真を見せて頂いたこともあり、とても綺麗な景色であること知っているのですが、まだ一度も行けておりません。是非晴れた日に行ってこの目に焼き付けたいと思っています。

厳しい寒さが続きますが、この文章を読んで下さっている皆様も体調にはお気を付けてお過ごし下さい。それでは失礼致します。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。